

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 12月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地区の防災関連の会議の情報収集が少ない。地域ぐるみで協議出来るよう働きかけていない。	地区の防災関連会議の参加。	非難場所を明確にし、地区の区長さん等に協力を仰ぐ。	3ヶ月
2	33	入居前、入居後も必要時、段階にあわせ家族と話をし理解してもらっているも、現在も看取りはおこなっていない。	看取りはおこなっていないが、医療と連携をとりながら、知識をもって順応したケアが出来るようにする。	研修に参加し知識を得る。事業所でのターミナルケアについての勉強会をおこなう。	3ヶ月
3	20	利用者さんの希望を聞き、外出支援をおこなっているが、事業者として継続的に積極的な支援になっていない。	事業所として積極的に、主体的に関わる。	利用者さんの個々の状態に合わせ、馴染みの場所やふるさとを訪問する。	3ヶ月
4	49	個々のその日の希望外出支援はおこなっているが、聞き取りをして希望がない利用者さんは、園庭散歩、遠足、外食等以外、日常的な外出支援を行っていない。	要望、外出希望のない利用者さんが、外出が楽しくなるようにする。	地域でのお祭り見学。買い物外出をおこなう。	6ヶ月
5	4	運営推進会議に地域代表や家族などに、開催の月毎の参加の呼びかけをしていない。	開催毎に呼びかけをする。	家族のお便りの際に、開催予定、参加の呼びかけをおこなう。	2ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。